

「和歌の課題」

一筋に 射るてふ弦の ひびきにて 消えぬる身をも よびさましつつ

よみ…ひとすじに いるちようつるの ひびきにて きえぬるみをも よびさましつつ

意味…一筋に射るといふ弦のひびきのような藩主のお言葉によって、大島塾居の私の心も

再びよびさまされた思いがする